

報道機関各位

地元アーティストが米坂線応援ソングCDを制作 ～置賜総合支庁長を訪問、贈呈します～

地元アーティスト「風とたんぽぽ」が米坂線応援ソングのCDを制作しました。置賜総合支庁長を訪問し、贈呈しますので、取材くださるようお願いいたします。

記

1 日時

令和6年6月25日(火)10:30～11:00

2 場所

置賜総合支庁2階 支庁長室

3 出席者

風とたんぽぽ:きむら いくみ さん、武 義和 さん
置賜総合支庁:佐藤 佳子 支庁長、佐々木 秀徳 総務企画部長

4 内容

- (1)米坂線応援ソング「世界へつなげ米坂線」CDの贈呈
- (2)CD鑑賞
- (3)懇談(米坂線応援活動などを報告)

5 アーティスト紹介

作曲家の武 義和氏(小国町在住)と、山形センター合唱団のきむら いくみ氏(山形市在住)のユニット。4月23日に開催された米坂線復活絆まつりキックオフイベントで米坂線応援ソング「世界へつなげ米坂線」を披露しました。

2010年、障害児施設の夏祭りに出演したことをきっかけに、ソング「風とたんぽぽ」を創作して活動開始

2021年5月、福島原発事故をテーマにした創作合唱曲を主としたCD「風よふるさとよ」をリリース

2021年から始まった被爆ピアノ平和コンサートin窪田(米沢市)に毎年出演

6 楽曲紹介

「世界へつなげ米坂線」(作詞:きむら いくみ、作曲:武 義和)

米坂線早期全面復旧の署名活動をしている高校生がいることを知り、応援ソングとして令和6年1月に制作されました。

歌詞は、武さんが米坂線伊佐領駅を利用して高校生活を送り、その後も小国町で教員として世界に羽ばたく若者を見守ってきた経歴をモチーフにしています。

問合せ先

置賜総合支庁総務企画部総務課連携支援室

室長補佐 本山

電話:0238-26-6018

報道監 総務企画部長 佐々木 秀徳